

# The Sixth Borough Dispatch

Philadelphian in New York City

May 2026

## 目次

### NYC（ニューヨーク市）のハイライト

列車のトラブル

COGE（政府効率化委員会）

銃暴力を防止するためのサマープログラム

### 予算

均衡予算

### 政策と課題のトラッキング

市営の食料品店

手頃な価格の住宅（アフォーダブル・ハウジング）

### ポットホール（道路のくぼみ）の その先へ！さらなる洞察



## 鉄道の苦境

### ロングアイランド鉄道のストライキ

ロングアイランド鉄道の労働組合はストライキをしました。ストライキは、三日継続し、新しい契約（給与を上げながらも、運賃や税負担は変えませんでした。）にて妥結しました。

ストライキの影響で、組合に所属する3500名は業務に従事しませんでしたので、30万人の通勤客が利用する列車、全てが運休になりました。列車の代わりに、MTAは代行バスを提供しました。しかし、結果として、多くの通勤客は数時間にわたる通勤を強いられました。

ニューヨーク市における生活費は上がっているため、税金と電車運賃も上がってしまうと、通勤者に大きな負担をかけます。そのため、MTAが契約を承認するにあたっては、新たな契約が運賃と税金に影響を及ぼさないことが求められていました。現在、その対応策の詳細はわかりませんが、おそらくMTAの予算の見直しを通じて、給与を引き上げるための資金を見つけたのでしょう。

かつて、ロングアイランド鉄道のストライキは、知事の選挙結果にも影響を及ぼしました。1994年に、クオモ知事はストライキを終わらせるため、組合の要求を承認しましたが、そのことが影響し、対立候補に負けました。ホークル知事は、組合側の要求が多すぎると言っていますが、ロングアイランドの通勤者は運休を嫌いますし、知事選挙において重要な地域なので、組合との問題を慎重に取り扱わなければ、ホークルの再選に悪影響を及ぼします。

## アムトラックの火災

早朝にハドソン川トンネルでアムトラックの保守用車両が火災を起こしたため、NJトランジットとアムトラック、ロングアイランド鉄道の運行が休止になりました。火災は甚大な被害をもたらしました。MTAの会長とホークル知事はアムトラックを批判しています。様々な火災の影響で、数週間にわたってペンステーションの列車が運休しました。ホークル知事は、通勤者に悪影響を及ぼさずにアムトラックがトンネルを修理する方法を見つけなければならないと言っています。

## DOGE（ドージ）と韻 銃の代わりに楽しみを を踏むCOGE

マムダニ市長はトランプ政権のような政策に乗り出しました。COGEは、政府効率化委員会です。COGEの目的は、古い官僚的な手続きを簡略化したり、成長を促すために十分な手段を確保したり、予算の手続きを改善したりすることです。マムダニ市長は官僚的な手続きが住宅や公共交通、育児などの公共サービスにおいて問題となっていると言っています。

以前から、夏になると、銃による暴力犯罪は増加傾向にあります。一つの理由としては、夏休みに入り、学校の監督下でない子供の人数が増えるからともいわれています。暴力を防止するために、マムダニ市長は「Summer in NYC」というプログラムを開始する予定です。新たに立ち上がったウェブサイトでは、親子向けの無料や手頃なプログラムを探することができます。プログラムの例としては、写真の授業や絵画、スポーツ、心の健康の支援などです。さらに、夏の学校給食の情報も含まれています。

# 予算

## バランス・アクト

マムダニ市長は予算をついに発表しました。最終的に均衡予算を組むことができました。均衡予算を実現するために、次の政策が必要でした：

1. 徹底した歳出見直し  
年金の支払い期間の見直し、超過勤務予算の見直し、空席ポストへの予算配分廃止等の徹底した歳出改革を行いました。
2. オルバニーからますます支援を引き出す

毎年、ニューヨーク市民が州に収める税金の方が、州から貰える支援より多いと主張しています。この方針は、州から受け取る支援を、州に納める税金の額に比例したものに近づけます。

手ごろな価格の住宅を確保するための施策に、予算の中で、追加の40億ドルを割り当てました。



### 「ポットホール」の深掘り！

追加情報は、以下の第1セクションをご参照ください。

# 政策と課題のトラッキング

## 市営の食料品店

### 背景

マムダニ氏の公表した資料によれば、おおよそ90%のNY市民は、収入の大きな割合を日用品に充てているとされている。

### 政権公約

マムダニ氏は、値段を抑え、儲けを出さない市営のグロサリーストアのネットワークを作るとしている。店の経営者は、固定資産税が免除され、大規模購入価格で仕入・販売をし、倉庫と配送を集中管理することで、その分を消費者に還元するとしている。

### これまでの変化

4月、マムダニ市長は市営の食料品店がブロンクスにオープンすることを発表しました。

### 5月の変化

#### 発表

マムダニ市長は、2店舗目となる市営（公営）食料品店の概要を発表しました。この食料品店はブロンクス区に開設される予定で、最初の開店店舗となる見込みです。

## 手頃な価格の住宅

### 背景

様々な理由により、NY市内においても富裕層向けの「ラグジュアリー」要素が溢れる新たな建物を建てる傾向にあり、手が届く住宅の確保ができていない。このことや家賃の上昇によって、多くの住民が住居費を払い続けられなくなってきている。

### 政権公約

公約では、10年かけて、20万ユニットの「手頃な価格の住宅」を建設するとしている。この計画では、これらの住宅を「家賃安定アパート」に充てるとともに、NY市内の家賃安定アパートの家賃を凍結するとしている。

## これまでの変化

2月、マムダニは、341戸を提供する「Timball Terrace」プロジェクトを発表。3月には、私有地に生活し続けられる住宅の建設を加速するための「Neighborhood Builders Fast Track」を発表した。

4月、ニューヨーク市家賃指針委員会は、ニューヨーカーを対象とした家賃値上げの可能性について議論するために会合を開きましたが、決定事項の確定には至りませんでした。

## 5月の変化

### 家賃凍結の可能性

5月、家賃指針委員会は、1年および2年の賃貸契約の値上げ幅をそれぞれ0~2%と0~4%とする仮提案を承認しました。承認された値上げ幅に0%が含まれているため、家賃凍結の可能性が浮上しています。

これは借主にとっては朗報ですが、家主にとっては先行きに不安を残す議論となっています。ニューヨークの建物の多くは老朽化しており、維持費が高騰しているため、相対的に収入が減少すれば、かえって必要な修理ができなくなる可能性があるとして家主側は主張しています。

### 手頃な価格の住宅の建設加速

マムダニ市長は、手頃な価格の住宅（アフォーダブル・ハウジング）を建てやすくするため、5月に事務手続きの簡略化を進める計画です。

ニューヨーク市では、1万戸の手頃な価格の住宅枠に対して700万件もの申請が殺到したものの、煩雑な申請手続きのせいで、数ヶ月間にわたりどのアパートにも誰も入居できない状態が続いています。

これに対し、マムダニ市長は様々な改革案を発表しました。改革の内容には、用途地域（ゾーニング）の変更が必要なプロジェクトの期間を約2年短縮すること、オフィスビルからアパートへの転換許可における審査期間を約5ヶ月短縮すること、そして工事完了から入居までの期間を210日から100日へ半減させることが含まれています。さらに、住宅抽選制度も見直され、入居時の所得証明や住宅検査の手続きが簡略化される予定です。



### 「ポットホール」の深掘り!

追加情報は、以下の第2セクションをご参照ください。

# 「ポットホール」の深掘り!

## アメリカの政治制度を深く知るための追加的知見

1

### 実際にどのように歳出が削減されたのか？

削減額の大部分は、ニューヨーク市職員年金基金への拠出（支払い）を先送りしたことによるものです。2008年の経済危機後、ニューヨーク市は市職員年金への拠出金に関する政策を導入しました。これは2012年から20年間続く予定のものです。マムダニ市長は、この政策に基づき市が毎年支払う拠出額を減らし、支払いのスケジュールを2037年まで延長することにしました。これにより、来年度の予算で16億ドルが節約されることとなります。これは、2030年代の納税者がこの分の支払いを負担し続けなければならないことを意味します。ただし、この政策によって市が最終的に年金として支払わなければならない総額が増えるわけではなく、誰かが年金を受け取れなくなるということもありません。とはいえ、最終的には同額の資金が支払われることになるため、これがなぜ「歳出削減（セービング）」と表現されるのかは不透明な部分が残ります。

さらに、マムダニ市長は不要な超過勤務（残業）コストを削減しようと試みることで、残りの削減資金を捻出しました。この残業コストは主にニューヨーク市警察（NYPD）に関連するものです。NYPDは予期せぬ緊急事態の発生により、予算を超過することが多々あります。しかし、現在のところ、NYPDが実際にマムダニ市長の新しい残業政策に従うかどうかは不透明です。

### 「ニューヨーク市が州から受け取る支援が、市が州に支払う額よりも少ない」とはどういう意味か？

これはアメリカではかなり一般的に見られる現象です。大都市は税金として巨額の収益を生み出しますが、その多くは一度州政府に渡り、州全体に再配分されます。これは通常、他の地方自治体が税金として州に貢献した額よりも多くの州資金を受け取る一方で、大都市は州から受け取る財政支援よりも多くの資金を税金として州に稼ぎ出していることを意味します。

マムダニ市長は、今回の州からの支援増額について、市が州に送る資金の額と、市が州から受け取る資金の額の比率（バランス）を是正しているに過ぎないと主張しています。

2

### 住宅抽選制度（ハウジング・ロタリー）とは何か？

ニューヨーク市で手頃な価格の住宅（アフォードブル・ハウジング）を申請する際、それは抽選（ロタリー）への応募を意味します。運良く当選すると、手頃な価格の住宅に入居する権利を得ることができます。

### 住宅検査システムは抽選制度にどのような影響を与えるのか？

住宅検査システムでは、誰かが実際に入居する前に、その住戸の検査と承認を完了させる必要があります。しかし、この手続きのせいで実際に入居できるまでの期間が長くなってしまうと、多くの住戸が使われないまま放置されるという問題が生じます。検査にかかる期間を短縮すれば、それだけ多くの住戸を抽選制度に回すことができるようになります。また、所得証明の手続きを簡略化することでも、より多くの人がこの制度に応募し、参加の承認を得られるようになります。